

平成22年度第3回千葉県文化財保護審議会議事要旨

日 時 平成22年12月20日（月） 午後2:00～4:00
場 所 千葉県庁中庁舎9階企画管理部会議室
出席委員 濱島会長、岡本副会長、吉村委員、玉蟲委員、武笠委員、
原田委員、小笠原委員、吉良委員、松崎委員、入江委員、
杉山委員、赤坂委員、黒須委員、福田委員、青木委員、
葛西委員

事務局 川島教育次長、上野文化財課長、松岡副課長、
永沼学芸振興室長、太田文化財保護室長、小久貫主任文化財主事、
郷堀主任文化財主事、萩原主任文化財主事、岸本主任文化財主事、
八木主任文化財主事、福田主任文化財主事、渡辺主任文化財主事、
秋山主任文化財主事、猪野文化財主事

1 開 会

2 教育次長あいさつ

3 会長あいさつ

4 文化財課長報告

5 議事

(1) 平成22年度指定文化財保存状況等調査報告について

○浦安のお洒落踊り

【事務局】 <説明省略>

【委員】

浦安のお洒落踊りは、松戸の万作踊りと似ている。東京都江東区や江戸川を挟んでの一带、神奈川県でも同様のものが残っている。指定当時の写真を見ると、囃子方は男性のみであったが、現在は三味線をひく男性指導者以外は、全員女性で歌、太鼓、鉦、踊りを担当している。津軽三味線を取り入れて、迫力がある。最近は広いホールで行うので、良いのではないか。市内には津軽三味線の愛好家も多いようである。歌い方も三味線に合わせて強さがある。皆さん楽しんで踊っている。少しずつだが、若い人や中年くらいの人

も参加するようになっている。

【委員】

最初は6つの踊り方があったが、高砂の中にすべて入れてしまったとあるが、これはどういうことか。

【委員】

高砂一曲の中に、踊り方をすべて盛り込んで演目の整理をしたと考えている。

【委員】

構成員が男の人中心から女の人へ、使う楽器が津軽三味線へ変化するのは指定文化財としてどうなのか。変化を許容するなら映像などで記録しておくのがよいのではないか。

【委員】

指導者により楽器が変わるのは指定当時の考え方としてはどうなのか。

【委員】

津軽三味線は今や全国的なものであり、影響は大きい。一方、警女歌がルーツと言われるが、これも今となっては不明な部分も多い。歌詞や踊り方は変えていない。芸能は生き物の部分があり、歌い方の個人差と同じように認容すべき範囲と思われる。

記録映像は必要である。

○神崎森

【事務局】＜説明省略＞

【委員】

杉の木はだいぶ多く枯れてしまっている。神社の正面なので目立っており、地元の方も心配している。急傾斜の工事をした時に、根を切ってしまったたり、風当たりが強くなったので、このような結果になったのかもしれない。風除けになっていた木が枯れることによって、奥のものも順番に枯れていってしまうと考えられる。残っている杉についても心配がある。倒木の防止を図ることも必要である。そもそも指定された理由は、常緑広葉樹の原生林のようなよい林が残されているという点であり、これは北側に残されて健全に生育しており、指定には問題はない。天然記念物の指定に関する問題ではないが、杉の倒壊などの危険性については、何らかの対策を考えるべきであろう。

【委員】

杉は何年くらいのもものが枯れているのか。

【委員】

100年くらいのもものと思われる。

【委員】

植林によるものか。

【委員】

江戸期か明治期に神社が植えたものではないか。

【委員】

杉は県内では姉崎神社の森も全滅したので、500年くらいのもものが枯れていくのと、100年のもものが枯れるのとでは原因が違うと思うがどうか。

山武杉の事例のように病気の例もある。

【委員】

山武杉で問題になっている溝腐病が原因ではない。

【委員】

擁壁の影響はどうか。

【委員】

擁壁の工事がいつかはっきりしないので、影響は分からない。

【委員】

工事をする時には行政的にはどのような手続きをとるのか。

【事務局】

開発に関しては、文化財課にも指定地・埋蔵文化財とも照会が来ることになっており、当時の委員と確認をしている。

【委員】

杉に関してはやむを得ないと考えられるが、積極的な修復をするかどうかは所有者次第ということになるのか。

【事務局】

指定時の神崎森と杉の関わりについて確認する必要がある。

【委員】

杉について、酸性雨や塩害などの被害はあるのか。

【委員】

酸性雨の被害ではないと思われる。いつどうやって枯れたかは記録がないので、分からない。

【委員】

姉ヶ崎神社の森が枯れていった原因は確認しているのか。500年くらいのもものが枯れた理由はどうか。公害的な被害はあるのか。

【事務局】

他の原因ははっきり分からない。

【委員】

杉は大気が湿っていると生育には良いが、周りが開発されて乾燥すると枯れてしまう。都内の大きな杉はかなり枯れてしまい、明治神宮ぐらいいしが残っていない。

【会長】

社会変化に伴うやむを得ない状況であるのか。いろいろご意見はありますが、杉をどうするかということは難しいが、100年経った杉をどうするか

を考えて今後の課題にして欲しい。

(2) 平成22年度千葉県指定有形文化財の諮問について

(3) 平成22年度調査対象文化財調査報告書について

(4) その他

6 事務連絡

7 閉会